

高田小学校跡地公園施設 新築工事請負契約についてなどを可決



公園施設イメージ

※公園施設には、備蓄倉庫・雨水貯水槽など災害を想定した設備、体験学習室・管理室など地域コミュニティを育むための施設を設ける予定。(雑司が谷二丁目12番1号)

平成30年第2回定例会は、6月20日から7月9日までの20日間にわたって開会されました。

今定例会では、各会派議員による一般質問が行われたほか、区長提出議案22件を可決、議員提出議案は2件を可決、2件を否決し、報告2件を了承しました。

請願・陳情は、2件を採択、新たに2件を閉会中の継続審査としました。

可決した意見書 (要旨)

子どもの命を守ることを最優先にした児童虐待防止対策を求める意見書

今年1月に香川県から転居してきた5歳の女児が、保護者からの虐待により亡くなるという大変痛ましい事案が発生した。

当該事案では、児童相談所と警察による情報共有や速やかな親権停止措置によって、その生命を救うことができた可能性がある。

平成28年4月1日付厚生労働省通達「児童虐待への対応における警察との情報共有等の徹底について」を受け、警察との協定を締結しているが、東京都においては児童相談所が重大と判断した案件のみに留まる運用となっていた。いわゆる「事案の抱え込み」によって救える命が救えないという悲劇が二度と生じないよう、子どもの命を守ることを最優先とし、子どもの健全な成長・発達を保障する体制の整備が急務である。

よって、豊島区議会は、次の事項について速やかに実施するよう強く要請する。

1 児童相談所の体制や専門性を抜本的に強化するため、自治体に十分な支援を行うこと。特に児童福祉司、児童心理司、保健師等の職員配置や弁護士等専門家との連携体制の拡充を急ぐこと。

2 児童相談所と警察、区市町村および関係機関が虐待案件につき情報共有を徹底し、連携して対応することを明確にし、必要に応じて法改正や通達を行うこと。とりわけ、家庭の転居に

よるケースの移管、情報提供等について、子どもの安全を最優先に確保する観点から抜本的な見直しを行うこと。

3 より迅速・的確にハイリスクケースに対応することを可能とするため、特別区児童相談所設置に向けて人材の確保・育成や財政面での積極的な立上げ支援を行うこと。また、移管や運営に必要な財源を確実に移譲すること。

(東京都知事あて)

主な掲載内容

議案等の審議結果一覧	2面
区政のここが聞きたい ～一般質問(要旨)～	3～6面
常任委員会Q&A	7面
特別委員会活動状況/ 情報公開制度について等	8面

平成30年7月豪雨の被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます

このたびの平成30年7月豪雨によりお亡くなりになられた方々のご遺族に対し、謹んで哀悼の意を表するとともに、被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げます。

国を挙げて被災地への緊急支援、復旧に取り組む中、豊島区議会といたしましても、被災された方々が一日も早く安定した生活を再建できますよう、その支援に区民の皆様とともに全力で取り組んでまいります。

豊島区議会